

# 文化の丘

令和5年 2月号  
(ISSN 1345-2282)

No.373

- 1 ふじのくにアーカイブで家康を検索してみた。
- 2 “静岡県の絵葉書”で偲ぶ徳川家康
- 3 他にもこんな資料が・・・
- 4 静岡県の図書館 Snap Shot!

特集 静岡県立中央図書館デジタルライブラリー

## ふじのくにアーカイブで家康を検索してみた。



静岡県立中央図書館のWebサイトには、デジタルライブラリー「ふじのくにアーカイブ」があります。このライブラリーではデジタル化された当館所蔵の特殊コレクションや地域資料を多数提供しています。そこで、今年の大河ドラマ「どうする家康」(NHK)にちなみ、「家康」で検索したらどのような資料がヒットするか試してみたので、ここに紹介します。



ふじのくにアーカイブ

### 錦絵に描かれた家康

徳川家康を描いたこの錦絵は特殊コレクション「上村翁旧蔵浮世絵集」のなかの1枚で、大蘇(月岡)芳年により明治11(1878)年に制作されたものです。

上村翁旧蔵浮世絵集とは、上村順太郎氏が集めた主に幕末から明治までの浮世絵(錦絵)など版画類約5,100枚からなるコレクションで、昭和11(1936)年に当館に寄贈されました。

◀本朝智仁英勇鑑徳川内大臣家康公(K915-108-039-012)

### 本能寺の変、家康の伊賀越え



この資料は特殊コレクション「久能文庫」のなかの1冊です。江戸時代に作成されたものと考えられます。天正10(1582)年、家康が伊賀路を越えて帰国した時からの伊賀者の忠勤を記しています。全ページをふじのくにアーカイブで読むことができます。

久能文庫とは、初代静岡県知事関口隆吉収集の図書837部2,455冊からなるコレクションです。

◀伊賀者烈士由緒之覚(Q215-49)



## “静岡県の絵葉書”で偲ぶ徳川家康

ここでは、“家康”の検索でヒットした古い絵葉書を3枚、現在の様子とあわせて紹介します。

### 家康が鎧を掛けた松



▲現在の鎧掛松

◀(浜松名勝) 徳川家康鎧掛ノ松 (S690/17)

元龜3(1572)年、三方ヶ原の戦いから城に帰ってきた家康が大きな松の木陰で休んだとされ、そのときに鎧を脱いでその松に掛けたという伝承が残ることから、鎧掛松と呼ばれています。現在の松は昭和56(1981)年に植樹された3代目で、絵葉書の松(初代と思われます)とは場所も変わっています。

### 激闘! 徳川 vs 武田



▲現在の光明山登山道

◀遠州光明山赤豆坂徳川家康武田勝頼古戦場 (S690/17)

天正3(1575)年、家康は家臣の本多忠勝、榊原康政らに命じて武田方の光明城(光明山の山頂付近に所在)を攻略させましたが、この時、赤豆坂、梯子坂等で激戦があったと伝えられています。

### 家康の居城、浜松城



▲現在の浜松城天守門

◀浜松名所(其四徳川家康古城天主台)(浜松大手文明堂発行)(S690/17)

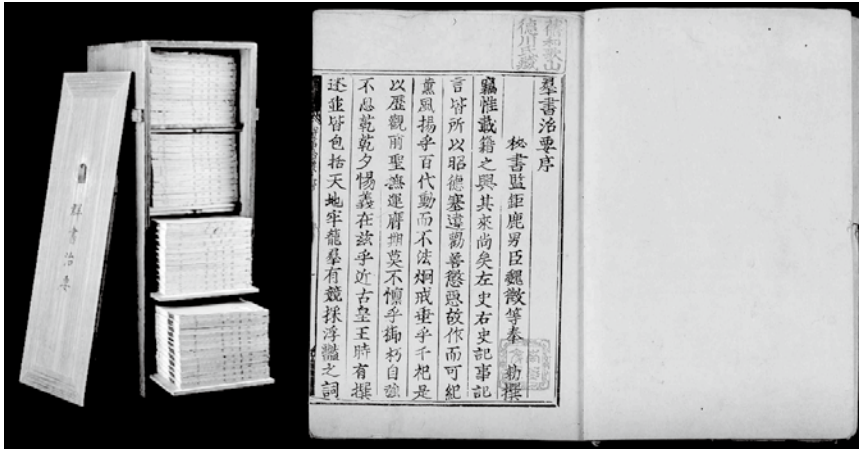
浜松城は家康が29歳～45歳の17年間を過ごした城です。石垣が写っていますが、家康が居城していた当時は土の城だったと考えられています。現在の天守門は平成26(2014)年に復元されたものです。



他にもこんな資料が・・・

ここでは、残念ながら“家康”の検索ではヒットしませんでした。ふじのくにアーカイブで提供している特殊コレクション等のなかから、徳川家康に関する資料2件を紹介します。

## 家康と銅活字印刷



▲群書治要 (K074/1)

この資料は銅活字で印刷された本です。駿府に隠居した家康は林羅山、金地院崇伝らに命じて、わが国で初の銅活字を鑄造させました。本書のように、この銅活字を用いて駿府で印刷された本を「駿河版」といいます。

本書は完成後、駿府城内に納められていましたが、元和5(1619)年、頼宣の紀州転封の際、和歌山にもたらされて南葵文庫に保管ののち、昭和3(1928)年

に紀伊徳川家から当館に寄贈されたものです。

なお、「群書治要」は唐の名臣魏徵が勅命によって古典から政治の手本となる部分を抜粋・編纂したもので、日本にも大きな影響を与えました。ふじのくにアーカイブでは47巻(欠:巻4,13,20)を読むことができます。

## 錦絵に描かれた三方ヶ原の戦い



▲元龜三年十二月味方ヶ原戦争之図 (K915-108-052-024)

元龜3(1572)年の三方ヶ原の戦いを描いたこの錦絵は特殊コレクション「上村翁旧蔵浮世絵集」のなかのひとつです。孟斎(歌川芳虎)により明治7(1874)年に制作されました。左側に家康を中心とした徳川軍、右側に武田信玄を中心とした武田軍を配しており、徳川軍の本多忠勝、榊原康政、鳥居元忠、渡辺守綱、内藤信成や、武田軍の山県昌景、馬場信房、内藤昌豊、小山田信茂、真田信綱らもみえます。

いかがでしたか。ふじのくにアーカイブでは当館所蔵資料の他にも、県内各図書館が所蔵するデジタル資料の一部も紹介しています。ぜひご利用ください





2022.11.11 浜松市立流通元町図書館



2022.10.12 袋井市立浅羽図書館



2022.10.13 磐田市ひと・ほんの庭にこっと



2022.11.25 島田市立川根図書館



2022.10.6 浜松市立佐久間図書館



2022.11.11 浜松市立浜北図書館

市町立図書館の振興のために、県立中央図書館は以下の事業を行っています。

- ▷ 協力車による運営相談や地域館・分館訪問を行い、図書館運営についてヒアリングや助言を行います。
- ▷ 各図書館の間で資料を貸し借り（相互貸借）する際の、情報と物流のネットワークを提供します。
- ▷ 各図書館で働く職員のスキルアップのため、公立図書館等職員研修を企画・運営します。
- ▷ 専門的な資料を収集し、市町立図書館の求めに応じて貸出（協力貸出）します。